阿武町の無角和牛を山口市秋穂二島の
耕作放棄地へ放牧開始

萩農林事務所畜産部
平成21年12月21日

平成21年12月17日、日本海側にある阿武町の(社)無角和種振興公社が、無角和牛を瀬戸内海に面した山口市秋穂二島の耕作放棄地へ放牧する試みを開始しました。ここでは約13haの耕作放棄地放牧に取り組む「杵崎の里放牧利用組合」が受け皿となり、冬も温暖な気候を生かして県北部地域から冬期間に放牧牛を受け入れるという、県の北部・南部地域が連携した新たな試みとして注目されます。

杵崎の里放牧利用組合の面々

緑の牧草を食べる無角和牛